



報道関係者 各位

2026年5月20日

【受講生募集】東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 2026年度言語研修（ブラーフイー語、ナワトル語） ー現地調査・研究に役立つ希少言語を専門研究者と母語話者から学ぶー

東京外国語大学（東京都府中市、学長：春名展生）アジア・アフリカ言語文化研究所（AA研）は、研究者養成事業の一環として、2026年度の言語研修（ブラーフイー語、ナワトル語）の受講生募集を2026年5月14日（木）より開始いたします。

本研修は、主にアジア・アフリカ地域での現地調査や専門的業務に役立つ現地語の習得を目的としています。専門研究者と母語話者がペアで講師を務めるのが大きな特徴で、開講言語によっては言語記述の手法（フィールド・メソッド）を身につけることも可能です。

1. 研修の概要

- 開講言語：
 - ブラーフイー語：パキスタンやアフガニスタンなどで話されるドラヴィダ語族の言語。遊牧生活を題材に、会話能力と読解能力（民話や短編小説）を養います。
 - ナワトル語：メキシコの「アステカ帝国」の言語としても知られる、北米大陸最大の先住民語。現代語と古典語（植民地期）の両方を学び、古文書読解や調査の実践を目指します。
- 研修期間：2026年8月24日（月）～2026年9月16日（水）
- 時間数：90時間（文化講演含む）
- 会場：東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所（東京都府中市）
- 受講料：各言語 54,000円（教材費込み）
- 定員：各言語 約10名（書類審査による選考あり）

2. 募集対象

大学在学学生、卒業生、または研修目的に必要な学力および動機をお持ちの方であれば、どなたでも応募可能です。研究者を目指す学生だけでなく、一般社会人の方の参加も歓迎しています。

3. 応募方法

- 募集期間：2026年5月14日（木）～2026年6月18日（木）
- エントリー締切：6月11日（木）
- 書類アップロード締切：6月18日（木）

【詳細情報・募集要項】

AA研公式ウェブサイト：<https://www.aa.tufs.ac.jp/projects/training/ilc/>

<次ページ参照>

<本件に関するお問い合わせ>

東京外国語大学 広報・社会連携課 広報係

TEL：042-330-5151 FAX：042-330-5140 E-mail：koho@tufs.ac.jp



募集チラシ (表)

2026年度
アジア・アフリカ言語文化研究所
言語研修生募集
ブラーフイー語
ナワトル語

2026年
5月14日(木) ▶ 6月18日(木)

エントリー締切 6月11日(木)
書類アップロード締切 6月18日(木)

研修期間
2026年
8月24日(月) ▶ 9月16日(水)
各90時間(文化講演含む)

研修会場
東京外国語大学
アジア・アフリカ言語文化研究所

募集期間
2026年
5月14日(木) ▶ 6月18日(木)

エントリー締切 6月11日(木)
書類アップロード締切 6月18日(木)

詳細についてはアジア・アフリカ言語文化研究所のホームページをご覧ください。
<https://www.aa.tufs.ac.jp/projects/training/jlc/>

募集チラシ (裏)

2026年度
アジア・アフリカ言語文化研究所 **言語研修生募集**

ブラーフイー語

ブラーフイー語はパキスタンのパロチスタン州を中心に話される言語で、約300万人の話者があり、話者は伝統的に遊牧や農耕によって生活してきました。最北のドラヴィダ語族言語である一方、イラン系言語に近まれ、双方の言語的特徴を持ちます。かつての藩王の言語として威風があり、今日でも若年層に継承されており、民話や詩、小説など文学も豊富です。

講師のことは
この授業では、遊牧生活を題材にした会話テキストでブラーフイー語を学びます。語学として読み、書き、話せる楽しさを実感できるようサポートします。(東京大学 教授・小林正人)
遊牧生活には一歩ごとに一つのことばがあり、一つのことばごとに一つの学びがあります。この研修はことばを学ぶだけでなく、ことばを通して文化を体験することを目指します。
(パロチスタン大学 准教授・Liaquat Ali)

ナワトル語

メキシコは、多様で豊かな先住民文化の土地のうえに築かれた国であり、共通語であるスペイン語とともに、11の異なる語族からなる68の先住民言語がさざめく多言語の国です。ナワトル語はそのうち最大の先住民語で、いわゆるアステカの言語として、歴史上重要な役割を果たしてきただけでなく、同国の文化・社会のいたるところに影響を与えています。

講師のことは
このたび、現代ナワトル語の最大方言の母語話者にして、現地の先住民語アカデミーの若き所長、言語学者ビクトリアノ・デ・ラ・クルス先生をお招きする栄誉を得ました。現代のナワトル語と大航海時代の古典ナワトル語を同時に学びながら、その違いと連続性を楽しみましょう。
(東京科学大学ほか 非常勤講師・佐々木充文)

【写真】ブラーフイー語：羊飼いの食事を準備する ナワトル語：朝の守護聖人祭の行列、プエブラ山地区にて

応募方法
アジア・アフリカ言語文化研究所のホームページに掲載している受講申込書に必要事項をご記入の上、在学証明書または最終学歴の卒業証明書(写真)を添えてお申し込みください。
エントリー締切：2026年6月11日(木) 書類アップロード締切：2026年6月18日(木)

東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所 (AA 研) について

アジア・アフリカ地域の臨地研究 (フィールドサイエンス) に基づく共同研究を遂行し、研究資源の収集・分析・編纂および研究成果の発信を担う共同利用・共同研究拠点です。共同研究や研修・セミナー等を通じた次世代研究者の養成にも注力しており、世界の学術発展に多角的に寄与しています。

国立大学法人 東京外国語大学

学長：春名 展生

アジア・アフリカ言語文化研究所 (通称「AA 研」)

所長：近藤 信彰

所在地：東京都府中市朝日町 3-11-1

URL：(大学) <https://www.tufs.ac.jp/>

(AA 研) <https://www.aa.tufs.ac.jp/>

＜本件に関するお問い合わせ＞

東京外国語大学 広報・社会連携課 広報係

TEL：042-330-5151 FAX：042-330-5140 E-mail：koho@tufs.ac.jp